

2025年10月24日

報道関係 各位

住友不動産株式会社

10月29日に新宿副都心で巨大ビジネスマッチングイベント開催 「住友不動産ベンチャーサミット2025」

申込者数2,400名を突破、総合デベロッパーの強みでスタートアップ・エコシステムを強化

住友不動産株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役:仁島 浩順)は、2025年10月29日(水)に新宿住友ビルにて、スタートアップ企業と当社ビルテナントや取引先の大企業をマッチングさせるイベント「住友不動産ベンチャーサミット」(以下、本サミット)を開催いたしますのでお知らせいたします。

当日は、多数の応募から厳正な審査を通過した16社によるピッチコンテストを開催し、最優秀企業を決定いたします。また、ピッチ登壇企業以外のスタートアップ企業(以下、SU企業)にも大手企業・VCとのビジネスマッチングの機会を提供するため、スタートアップ関連のトークセッション、地方銀行や金融機関などの出展ブース、そして、即打ち合わせが可能な商談エリアを会場内に設置いたします。

本サミットは開催毎に規模を拡大しており、現時点での参加申込者は2,400名超で、大手企業の経営者・幹部・新規事業担当者やVC・金融機関、SU企業経営者・経営幹部、大学・自治体など多岐にわたります。参加者数は初年度2023年の1,696名から昨年は2,637名へと大きく成長しており、過去開催のサミットからは、ビジネスマッチングによる事業拡大や当社ビルへの入居といった具体的な企業成長事例も生まれております。

当社は、総合デベロッパーとしての強みを活かし、本サミットのような革新的なビジネスを生み出す『共創のプラットフォーム』を通じて、SU企業が抱える課題を解決し、スタートアップ・エコシステムの強化に貢献してまいります。



2024年オープニングの様子



2024年表彰式 EXPANSION STAGE優勝企業
トグルホールディングス株式会社

【住友不動産ベンチャーサミット2025 開催概要】

開始日時: 2025年10月29日(水) 受付 9:30~ 第1部 10:30~13:20 第2部 14:30~17:50

開催場所: 新宿住友ビル 三角広場 (東京都新宿区西新宿2-6-1)

開催内容: ピッチコンテスト(2回)、トークセッション(2回)、表彰式(2回)

その他懇親会(ネットワーキング)、展示ブース、ビジネスマッチング ※詳細は次ページ

<報道関係者お問い合わせ先>

住友不動産株式会社 広報部 TEL:03-3346-1042

■開催のコンセプト

住友不動産グループ独自のネットワークを活用し、スタートアップ・エコシステムの輪を広げ、SU企業と事業会社の双方の成長を加速させ、世界で活躍する成長企業の創出を目指しています。

SU企業の継続的な成長を支援する一気通貫のサポート体制を持つ当社だからこそ可能な「場の創造」と、成長を加速させる「大企業とSU企業の共創」。

本サミットは、その成果を生み出すための一つの形です。

■「住友不動産ベンチャーサミット2025」の特長

①過去最多の参加人数(見込み)

参考：2024年2,637名

「住友不動産ベンチャーサミット2024」参加者内訳



②過去最多のブース出展数

特に金融機関(投資担当)の出展が増加

参考：2024年140社→2025年170社+α

事業会社が多数参加することも
本イベントの特長の1つ

③過去開催時、ピッチコンテストに参加した企業からの体験談

■当日のプログラム・参加者

本サミットは2部制(下記参照)で構成されており、メインコンテンツのピッチイベントを中心に、ビジネストークセッション、金融機関・企業が出展するブースエリア、即打ち合わせができるように商談ブースを会場内に設置するなど、登壇者以外にも大手企業やVCとのビジネスマッチングの機会を提供いたします。参加者は、大手企業の経営者・幹部・新規事業担当者やベンチャーキャピタル・金融機関、SU企業の経営者・経営幹部、大学・自治体となります。

<ピッチイベント>

第1部 IGNITION STAGE (創業直後～3年目の企業が登壇)

第2部 EXPANSION STAGE (成長段階がミドルステージ規模の企業が登壇)

【プログラム】

PROGRAM	
※プログラムは変更となる場合がございます。	
9:30～	… 受付・ブース出展開始
10:00～10:30	… オープニング・ご挨拶
10:30～11:30	… セッション (第一部)
11:40～13:00	… ピッチ (Ignition Stage)
13:00～13:20	… 表彰式 (Ignition Stage)
13:20～14:15	… ネットワーキング@同ビルB1 新宿住友ホール
14:30～15:30	… セッション (第二部)
15:50～17:15	… ピッチ (Expansion Stage)
17:30～17:50	… 表彰式 (Expansion Stage)
18:00～20:00	… ネットワーキング@同ビルB1 新宿住友ホール

【登壇者・ブース出展数】

登壇者	：第1部 IGNITION STAGE 8名
	第2部 EXPANSION STAGE 8名
審査員	：第1部 IGNITION STAGE 7名
	第2部 EXPANSION STAGE 7名
セッション	：第1部 4名、第2部 3名
ブース出展	：170社(予定)

「住友不動産ベンチャーサミット2025」 ご案内HP



2次元コードスキャン
もしくは
←クリック

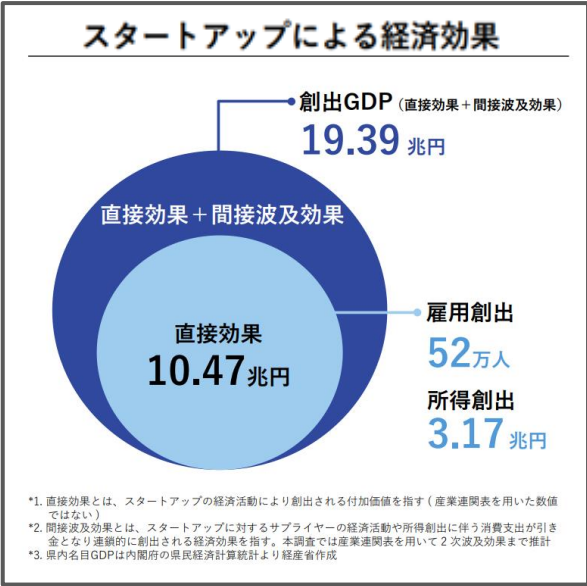
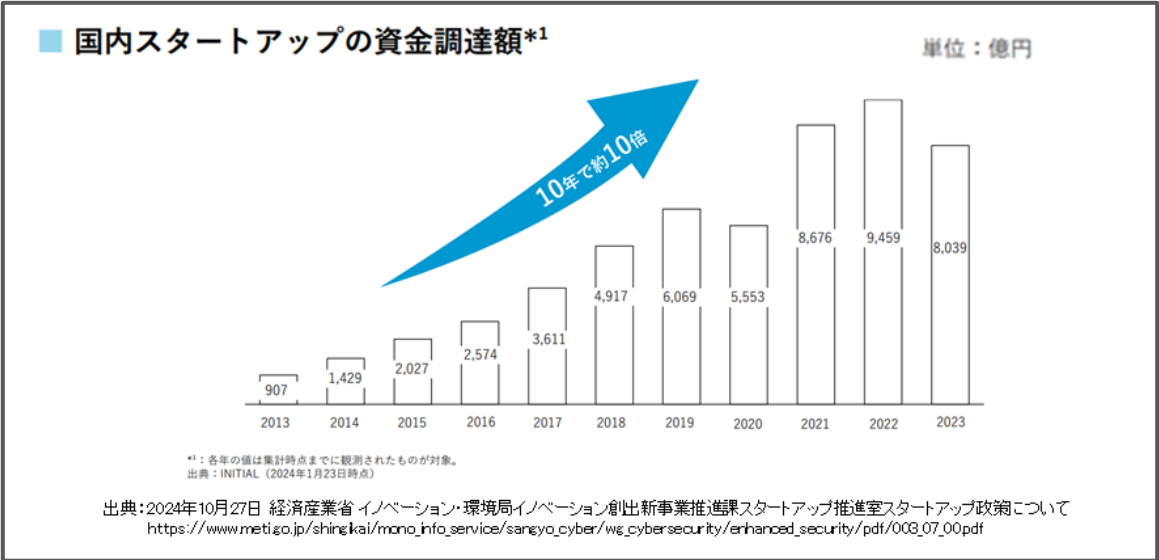
※当日取材ご希望の報道関係者は、事前取材申し込み書をお送りいたしますので

住友不動産株式会社 広報部 koho@suimtomo-rd.co.jp までご連絡ください。

<参考>スタートアップを取り巻く環境

スタートアップ市場規模推移

日本のスタートアップ市場は、2013年以降、政府支援の波に乗り急成長を遂げています。近年は、大型企業への投資に加えて、調達社数と平均調達額も安定的に増加しており、市場の基盤は着実に強化されてきました。一方、2022年に資金調達額が過去最高を記録して以降、調達総額が減少傾向に転じており、また東証グロース市場の株価低迷という課題も抱えています。



こうした状況下、東証グロース市場では、2030年からは上場維持基準を「上場5年で時価総額100億円」に変更する等、スタートアップが担うGDP創出効果（約19兆円）をさらに拡大するため、一段と高い成長力が求められています。

左図出典: 2025年2月 経済産業省／スタートアップの力で社会課題解決と経済成長を加速するスタートアップ育成に向けた政府の取組
https://www.meti.go.jp/policy/newbusiness/kaisetsushiryoku_2025.pdf

スタートアップ企業の成長環境

現在の日本のスタートアップ投資額は世界のわずか2%程度に留まっており、その「伸びしろ」（成長ポテンシャル）は計り知れません。この巨大な

ポテンシャルを解放し、日本経済を牽引する企業を生み出すため、近年では従来のIPO一辺倒だけではなく、M&Aによる売却の増加など、出口戦略の多様化が進んでいます。この多様化が進んだ結果、企業の成長と投資回収のあり方が広がり、さらなる成長を促す環境が整備されています。

また、事業会社によるSU企業への期待値も高まり、成長分野への投資活動が活発化しています。この流れをさらに加速させ、世界と戦える企業を生み出すためには、事業会社による投資面以外での大規模な支援活動の拡大が期待されます。

当社は、SU企業の成長を後押しするため、デベロッパーならではの『共創のプラットフォーム』を通じて、大企業とSU企業との事業シナジーの創出を支援してまいります。